

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 三輪龍介 ◆編集責任者/担当 副会長 高塚康治 ◆制作・編集 第43期総務・広報委員会/委員長 木嶋康之

次年度理事・監事・県出向候補 決定

【理事】



中村 友紀 会員

平成20年2月入会
㈱サンイントウエイ 代表取締役社長
平成21年度 副委員長

足立 駿 会員

平成24年1月入会
足立ふとん店 米子店 店長
平成25年度 副委員長/平成27年度
委員長/平成28年度 県出向理事

山内 正樹 会員

平成26年7月入会
㈲サンユービルド 専務取締役
平成27年度 副委員長/平成28年度 会
員拡大プロジェクト リーダー/平成
29年度 会員拡大担当理事

水野 孝一 会員

平成27年度9月入会
ステッカー工房 代表
平成29年度 副委員長

恵比木 健 会員

平成28年1月入会
㈱松本油店 課長代理
平成29年度 副委員長

【監事】



松田 幸紀 会員

平成16年12月入会
㈱かばはうす 代表取締役
平成19年度 副委員長/平成20年度 委員長/平成
21年度 県出向理事/平成24年度 副会長/平成25
年度 副会長兼委員長/平成26年度 監事/平成27
年度 会長/平成28年度 直前会長/平成29年度 参与

福山 輝展 会員

平成22年7月入会
日産プリンス鳥取販売㈱ 米子営業課 課長
平成26年度 委員長/平成27年度 会
計担当理事/平成28年度 専務理事
/平成29年度 副会長

山口 尚文 会員

平成24年2月入会
山進運輸㈱ 代表取締役社長
平成26年度委員長/平成27年
度 副会長/平成28年度 県出向
監事/平成29年度 副会長



堀尾 裕之 会員

平成26年7月入会
米子信用金庫 総合企画部
総合企画課長
平成29年度 副委員長

【県出向専務理事候補】

【県出向理事候補】

【県出向監事候補】



奥森 秀夫 会員

平成24年5月入会
新和産業㈱ 工事部統括部長
平成25年度 副委員長/平成26年度県
出向理事/平成27年度 委員長/平成
28年度 副会長/平成29年度専務理事



道田 直樹 会員

平成18年2月入会
㈲ビルト・ミチダ 専務取締役

永井 拓未 会員

平成23年3月入会
㈱クラム 営業部長
平成26年度 副委員長/平成
29年度 委員長

木嶋 康之 会員

平成23年7月入会
㈱D・I・P
平成25年度 副委員長/平成27年度
県出向理事/平成29年度 委員長

村田 博 会員

平成25年7月入会
村田家㈱ 代表取締役
平成27年度 県出向理事/平成28年
度 委員長/平成29年度 県出向理事

岡田 英憲 会員

平成29年6月入会
㈱ライトスタッフ 取締役

4月例会開催

～人手不足の現在こそ組織拡大～

4月16日(月)、米子市文化ホールにて永井委員長率いる人財・組織活性化委員会担当による鳥取県西部中小企業青年中央会4月例会が開催された。例会では当会会員で「炉端かばグループ」代表取締役の松田 幸紀 氏を講師に迎え『人手不足の現在こそ組織拡大の意識を』と題して店舗展開に伴う人財の発掘や育成方法などについて学んだ。

次年度委員長、監事、県出向役員決定!!



三輪会長は冒頭の挨拶で「私は経営コンサルタントをしているが、何をしているかという会社の社長の話を聞く、社員の話をする、というのが仕事。会社の悩みの原因の多くは互いのコミュニケーション不足にあり私は通訳のようなもの。中央会ではいろいろな立場の人がいて、いろいろな考え方を感ずることができる。今回の例会テーマは組織と人。しっかり学んでそれぞれ所属企業に持ち帰って頂きたい」と述べられた。

続いて臨時総会が開催され、次年度委員長、監事、県出向役員が満場一致で承認され、秋里次年度会長のもと第44期役員の内閣が固まった。



展開しており、その為「店長候補など幹部社員の継続的な育成が不可欠」であり、その具体的方法について①育成②処遇と店舗管理③採用とモチベーション④店舗拡大の心得、の順に社内の取り組みを紹介。松田氏は「結果も大事だが店長に一番期待しているのは皆から慕われる“人間力”。全店舗で“人間力”を重視する社風がスタッフを元気にして人財の活性化につながっている」と語られた。

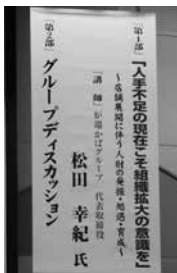


店長」というモデルケースが用意され、実際に様々な企業で応用できる設問について会員同士ディスカッションを行った。会員からは「コミュニケーションできる仕組み作りが大事」など様々な意見が挙がった。最後に松田氏は「社員同士のコミュニケーションが大切。遊びの場、学びの場をつくるべき」と述べられた。



山陰から世界へ!! 人財の活かし方

第1部では山陰を拠点に世界で店舗展開している松田氏が「炉端かばグループ」における人財の発掘・処遇・育成の方法などを紹介しながら組織拡大、人財育成について講演された。「炉端かばグループ」は現在、海外を含めて多数店舗



人手不足をどう乗り切るか

第2部では松田氏の講演を受け、人手不足に関するケーススタディをグループ毎に行った。『離職率が非常に高い店舗の

例会に参加した会員からは「松田氏からここでしか聞けない話を聞くことができ大変勉強になった。ケーススタディも具体的に検討できて良かった。会社に持ち帰りたい」などの感想があった。

(記事:小谷)

4月例会を終えて

人財・組織活性化委員会 永井拓未 委員長
(株クラム 営業部長)



4月例会では企業規模の大小にかかわらず、多くの企業が抱える共通の課題として人手不足の問題をとりあげました。第1部では人員の確保すら難しい中、社員を発掘して教育・育成し、毎年のように山陰から全国そして世界で複数の店舗を出店し、複数の店長を輩出されている、炉端かばグループ代表取締役 松田幸紀氏にご講演頂きました。また第2部ではケーススタディをグループ単位で行い、人手不足に対する自分なりの考えを整理・ディスカッションし、また、他グループの発表も共有することで知識や方法論を深めることができました。

講演の内容は、松田参与のご厚意で中央会会員限定の本当に特別な内容でした。松田参与が現在に至るまでに大変な苦勞をされ、失敗を通じ培われた知恵や経験、そしてその結集である「経営に必要な知識・スキル」に基づいて会員企業で明日から使える具体的な手法の紹介もありました。会員の皆様は真剣に耳を傾け、メモをとり、食い入るような姿勢で参加いただきました。今期のテーマである「経営力を磨く」その絶好の機会になりました。

講師を引き受けていただいた松田参与には感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

第3回大山お地蔵さまフェスティバル開催に向けて！

第3回お地蔵さまプロジェクト実行委員長 堀尾一仁委員長

(株式会社堀尾建築設計事務所 専務取締役)



5月13日(日)開催の第3回大山お地蔵さまフェスティバルの開催も間近となりました。今期当初の企画立案より地域交流委員会メンバーで様子、実行委員会にて会員皆様のご意見をいただき、ここまで積上げ、準備を重ねて参りました。継続事業のミッション【大山とお地蔵さまを通して、子供たちの心の成長に関わり『ふるさと』の原風景を残す】を胸に、地元愛と子供たちの笑顔があふれる、そして地元の財産を再認識できるイベントにしたいと思っております。また、当会の対外的に行う継続事業として来期にバトンを力強く渡せるよう、この第3回のフェスティバルをしっかりと盛り上げていきたいと思っております。会員の皆様にはお願いばかりになっておりますが、ご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

快晴の青空のもと、当フェスティバルが開催されることを願うと共に、多くの皆様にご参加いただきたいと思っております！皆様、周りの方を沢山お誘いいただきまして、大山寺参道に足を運んでいただければと思います！！大山でお待ちしております！！

平成29年度 OB交流会開催

平成30年4月19日、松涛園にてOB交流会が開催された。

三輪会長挨拶の後、土井OB会長挨拶と乾杯で幕を開けたOB交流会は、会員同士が行き交いお酒を酌み交わし、笑い声の絶えない楽しい交流の場となった。

アトラクションでは健康をテーマに趣向を凝らしたゲームが行われ、テーブルご



とに得点を競い合った。過去の中央会活動のVTRをもとにマニアックなクイズが出題された記憶力チェックでは、OB会員の懐かしい映像と共に歓声が上がリ、また、健康改善アトラクションとして行われた足つぼマットを使用したパターゴルフでは、苦悶の表情で得点を重ねていくOB会員、現役会員の姿に会場は大いに盛り上がった。



そして、三輪会長より紹介を受けた秋里次年度会長、濱田次年度会長の力強い挨拶でOB会員の方々からも熱いエールをいただいた。

最後に福田OB副会長から「自分に響き、皆に響かせる人生を送っていただきたい」とのお言葉と一本締めで、より一層親睦が深まった交流会は閉幕した。



(記事:戸田)

鳥取県中小企業青年中央会 臨時総会 ビジネス交流事業

平成30年3月31日(土)心地良い春の日差しの中、倉吉未来中心において鳥取県中小企業青年中央会 第4回ビジネス交流事業が開催された。

「平成29年度 臨時総会」

冒頭、牧井県会長より年度末の忙しい中、120名の会員が参加した事にお礼を述べられ、「臨時総会とビジネス交流事業は大きな事業の総仕上げとなっている。今日、1日を大切にしたい」と挨拶をされた。

続いて臨時総会では、松岡県直前会長が議長に選任され、第44期県会長に濱田会員、県副会長に茶谷会員・大島会員・秋里会員が満場一致で承認された。会場内は「異議なし」の声と拍手が大きく鳴り響いた。

第44期濱田県会長より「私と3名の副会長に異議なしと言っていた心晴れた。明日から第44期に向け構想を練っていききたいと思う。これからの1年半は長いようで短く感じると思

うが、皆様のお力添えをお願いしたい」と挨拶を述べられた。「ビジネス交流」

第1部では講師にiiful株式会社 石川聖子氏を迎え「成長と繋がりて道をひらく」を演題とした講演が行われた。各会員は与えられたキーワードを自社と照らし合せ真剣に考え意見を出し合った。

そして第2部は他団体も含めた34社がPRブースを出展し、それぞれが強みを活かした個性的な展示を行った。

また懇親会では東・中・西部それぞれの飲食店企業の料理を食し、懇親を深め合った。

(記事:石原)



三輪会長杯ゴルフコンペ開催

4月21日(土)大山アークカントリークラブにて「三輪会長杯ゴルフコンペ」が開催されました。東部より千馬会長、中部より永川会長をはじめ他地区からも多数ご参加いただき総勢31名の会員が快晴で最高のゴルフ日和のなか、プレーに勤しみました。各組終始、和やかな雰囲気のもと楽しくラウンドを回り親睦を深めることが出来ました。

結果発表は懇親会で行なわれ順位に応じて賞品の贈呈がありました。またジャンケンによって賞品を獲得出来るチャンスがある催しもありゴルフ以上に真剣な眼差しで参加している会員もおり非常に盛り上がった懇親会となりました。

そして見事にゴルフコンペ優勝の栄冠に輝いたのは竹ノ内直前会長でした。

(記事:渡邊)



響け中央会

第43期会長 三輪龍介

皆さんこんにちは。今期のこの連載も残すところあと2回となりました。私が影響を受けたことで仕事やビジネスに繋がればと思う事を書かせてもらっていますが、今回は「理念なき利益は犯罪であり、利益なき理念は寝言である」という言葉です。

この言葉は二宮尊徳が言った「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である」という一節の、道徳と経済は両立させることができるという考え方を、理念と利益と現代風に言い換えたものだそうです。日本資本主義の父と呼ばれる渋沢栄一も「道徳」「論語」、経済を「算盤」と言い換えて、論語と算盤を両立させることが重要であると著書「論語と算盤」の中で説いています。私達も地域の青年経済人として、このような観点から自分達の商売・事業を今一度考えてみてよいかいではないでしょうか？

(総務・広報委員会)



いち ほん びょう すけ
一原 亮介

三井生命保険株 営業部長
生命保険業ならびに損害保険業各種取り扱い
〒683-0802 米子市東福原1-1-22米子ウエストビル1F
TEL 34-2518 FAX 23-0484

H30.04 (H29年)入会
(推薦者) 高塚(康)
木嶋(康)

〈コメント〉三井生命の一原と申します。大変素敵なお縁を頂いたこと、感謝申し上げます。小学校～高校まで相撲をしておりまして。皆様の胸を借りつつ「心技体」改め経営の「芯・義・耐」を磨いてまいりました。宜しくお願い申し上げます。

(生産性向上委員会)



うえ だ ひと
上田 和人

株D'sプランニング 専務取締役
農業
〒689-3212 西伯郡大山町名和621-3
TEL 54-3000 FAX 54-2999

H30.04 (H29年)入会
(推薦者) 足立(鷹)
向井(幸)

〈コメント〉この度入会させて頂いた上田と申します。この中央会を通じて様々な業種の方々とのつながりを持たせて頂いて、自分自身より成長していけるよう活動していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

(政治行政委員会)



なか しま しょう た
中嶋 翔太

株ノーブルライフ 飲食事業部ARISE店長
介護事業、経営コンサルタント、訪問美容・マッサージ、飲食店
〒683-0823 米子市加茂町2丁目180番地 国際ファミリープラザ408号室
TEL 21-2033 FAX 21-2034

H30.04 (H29年)入会
(推薦者) 橋本(真)
廣谷(栄)

〈コメント〉政治・行政委員会の中嶋です。皆さんの中に早く溶け込んで地域の活性化に貢献できるように精進します。みなさまのご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い致します。

所属企業変更等のお知らせ

森下 知紀 会員

(変更前) 西尾レントオール株

(変更後) 森下農園

〒689-3551 米子市西伯郡日吉津大字今吉448 カーサイベリアル103号
E-mail: siro1352@sea.chukai.ne.jp

住 真介 会員

(変更前) 弁護士法人 アザレア法律事務所

(変更後) 住法律事務所

〒683-0802 米子市東福原1-1-22 米子ウエストビル4階
TEL: 0859-36-8370 FAX: 0859-36-8371
E-mail: s.sumi@sumi-law.com

お手数ですが会員手帳の修正をお願いします。

中央会交響曲

監事 浜田 貴稔

中央会へ入会しているいろいろな方から影響を受けました。もちろん、時の会長や副会長、委員長など要職に就かれる方からは、学びや気付かされることも多いですが、時には同期や後輩などからも影響を受けることもあります。

自分に無いものを持っている人には特に興味がわき、尊敬できる相手であれば、どんな立場・役職の人でも多かれ少なかれ影響を受けます。常に自分に足りないものを吸収し、自分のものにする姿勢は大事だと思いますし、先入観や概念にとらわれることなくフラットな目線で物事を見られるように気を付けています。

本年度は、中央会生活もラストイヤーです。少しでも誰かに影響を与えられるような存在になれたらいいなと感じる次第です。



燃えよ龍 我が社の経営力

青戸和功(株)WAZM(ワズム)代表取締役

弊社は米子市・境港市・西伯郡・安来市に求人宣伝広告チラシ「週刊ワズム」を毎週発行しております。ポスティング及び新聞折込みにて地元へ密着した情報をタイムリーにご提供し続けております。

平成29年より「webワズム」の運用を開始いたしました。「webワズム」は24時間いつでもどこでも応募ができる求人検索サイトです。登録も不要で毎週更新しておりますので求職者の皆様にとってお仕事探しがグッと身近に手軽に便利にご利用できるようになりました。

宣伝広告につきましては地元の企業様の売上げや集客に直結する情報やイベントの告知などをご提案させて頂いております。地元の方々へ足を運んで頂くきっかけを作り活気に満ちた元気な街のお手伝いをいたします。

弊社は平成26年に創業し、お陰様で今年5年目を迎えました。これからも益々と地元の皆様にお役立ちできる媒体をご提供してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



5月役員会報告

平成30年5月1日(月)米子市公会堂集会室1にて開催されました。

当日の主な内容は以下のとおりです。

- ・4月例会開催報告の件
 - ・6月例会開催の件
 - ・平成29年度OB交流会開催の件
 - ・第3回お地蔵さまプロジェクトの件
- 詳細については各委員長にご確認ください。

5月例会案内

と き: 平成30年5月13日(日) 9:00~15:30

と ころ: 大山寺参道周辺

内 容: 第3回大山お地蔵さまフェスティバル

担 当: 第43期 地域交流委員会

鳥取県西部中小企業青年中央会 会員

編集後記

いよいよお地蔵さまフェスティバルです。快晴を祈るため、てるてる坊主について調べてみました。「照る照る坊主」は、江戸時代に中国から伝わった風習です。白い紙で頭を作り、赤い紙の服を着せ、ほうきを持たせた女の子の人形を雨が続く時に軒下につるして晴れを祈りました。ほうきを持っているのは、雨雲を掃き、晴れの気を寄せるためで、晴れになったら瞳を書き入れ、神酒を供えて川に流すそうです。なるほど。

(総務・広報委員会 権田 和志)